

## 看護学研修センター研修会 エビデンスに基づいた摘便の知識と技術 《エコー活用含む》

「摘便」は、自力で排泄が困難な対象者への看護援助です。日本看護技術学会では、医療者の手技により粘膜損傷を生じる危険性があることや、グリセリン浣腸と摘便の併用の実施は避けた方が良いことを指摘しています。安全な摘便の技術には、適切なアセスメントが重要となります。

今回の研修では、すぐに現場で活かせる**最新の知識の紹介と安全性の高い摘便の技術・エコーでの便貯留の観察**を演習を通して習得します。

対 象：看護師、助産師

場 所：豊橋創造大学 E棟3階 E34教室

**修了証が発行されます**

参加費：500円（当日現金による支払い） \*おつりがないようにお願いします

**2025年3月16日(日)**

**13:00～16:00**

12:30～受付開始

**第1部：講義**

摘便に必要な最新の知識と  
エコーの活用方法

**第2部：演習**

エコーでの便貯留の観察と  
モデルを使用した安全な摘便の技術



ご予約・お問い合わせ

豊橋創造大学看護学研修センター内  
ナーシングテクニク担当

E-mail：[t.kango-kensyu@sozo.ac.jp](mailto:t.kango-kensyu@sozo.ac.jp)

【お申し込み方法】  
右のQRコードより  
お申込みください

締め切り2025年2月28日

